



たるみ歯科通信 12月号

2017年12月号 No.84

こんにちは、受付の伊井です。

あっという間に2017年最後の月になりましたね！

この1年、たるみ歯科では新しい仲間が入ってきたり、退社する方がいたり、診療時間が変わったりと大きな変化がありました。

皆さんにとってはどのような1年だったでしょうか？

さて、今月は「**歯ブラシの交換時期や選び方**」のお話をします。

せっかくなので歯ブラシを交換して気持ち良く新年を迎えましょう！

最近、歯ブラシはいつ交換しましたか？？

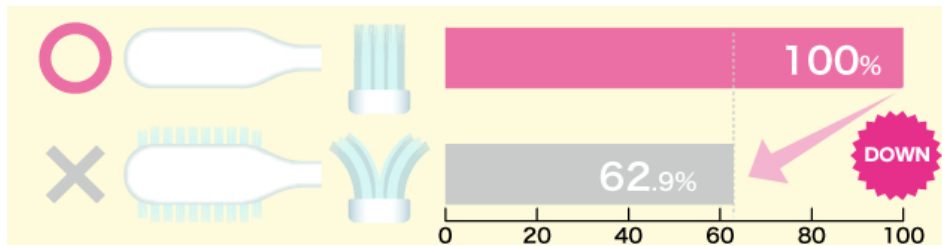
歯ブラシの交換目安は、「**1ヶ月**」が目安となります。

毛先が開くと汚れの除去効果がなんと約6割に落ちてしまいます！

正しく磨けていても歯ブラシの毛先が開いていると、磨けていないのと同じになってしまいます。



歯ブラシの開き具合とそれぞれのプラーク除去率



システムHPより ※(公財)ライオン歯科衛生研究所調べ※日本小児歯科学会 1985



タフト24

プラークをしっかり掻き出すコシと歯と歯ぐきにやさしい毛先の加工、刷掃効果を高める毛の密度が特徴です。そしてお口の状態にあわせて3種類の硬さが選べます。

ブラウトS

しっかり磨いたつもりでも磨き残してしまう場所を“簡単”かつ“適確”に落とします。



タフト17・20

(子供用歯ブラシ)
子どもの小さな手でも使いやすいよう、握りやすく、乳歯の微妙なすき間にも毛先がスッと入り込むように工夫されています。

当院で取り扱っている歯ブラシの中でもタフトは特に人気です。たくさんの種類の歯ブラシがありますが、シンプルな設計のタフトで十分磨くことができます。さらにフロスや歯間ブラシも使って、常にキレイなお口の中を保ちましょう！！
また皆さんのお口の状態に合わせて最適な硬さを選ぶことも大切です。迷ったら担当の歯科衛生士さんに相談してくださいね♪

お知らせ

- *12/15(金) 午前は院内研修のため**休診**と致します。
- *12/28(木)~1/5(金) **冬期休暇**と致します。



M E R R Y C H R I S T M A S